

取扱説明書

エアコンプレッサ

HG-DC880

HG-DC880X1

HG-DC990X1/HG-200VDC990X1

HG-DC990K/HG-200VDC990K

HG-DC991/HG-200VDC991



ご使用の前に	はじめに	2
	安全にお使いいただくために	3
	主要諸元	4
	付属品	5
使用の方	各部の名称	6
	組立	9
点検の仕方	運転操作の仕方	10
	点検整備の仕方	12
	長期間使用しないとき	13
	操作パネルエラー表示のご案内	14
	保証内容について	15

はじめに

このたびはエアコンプレッサをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をしたときに、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

エアコンプレッサに係る安全事項



警告



禁止

- ・本製品は、空気の圧縮のみにご使用ください。
- ・改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。
- ・発電機を電源に使用しないでください。起動時には、定格消費電流より多くの電流が流れます。発電機などを使用した場合、電圧低下で故障の原因となります。
- ・延長コードをやむを得ず使用する場合は、アース線を備えた3芯コードで、公称断面積2mm²以上のコードを10m以下で全て引き伸ばして使用してください。延長コードを点検し、損傷している場合には使用しないでください。
- ・本製品で使用するコンセントを他の機器と一緒に使用しないでください。
- ・アース線はガス管には絶対接続しないでください。
- ・周囲温度が、40℃以上になる場所では使用しないでください。
- ・雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。
- ・日光が当たる場所では使用しないでください。
- ・木くずやごみ、ほこりの多い場所では使用しないでください。
- ・揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。
- ・操作中は、子供を近づけないでください。操作者以外、装置へ近づけないでください。けがの恐れがあります。
- ・エアタンクに空気を充填したまま、長時間、直射日光に当てたり、高温になる場所に置かないでください。
- ・エアタンク内の圧縮空気を抜くときは、排出口に物を置いたり、身体を近づけたりしないでください。
- ・圧縮空気を人や動物に向けて吹かないでください。
- ・エアタンクに圧縮空気を充填したまま、エアホースを外さないでください。
- ・運転中/使用直後は、モータ/シリンダ部及び配管部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。
- ・身体の調子が悪いとき、判断力に影響するような酒類、薬物を服用して使用しないでください。



禁止

- ・本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取り扱ってください。
- ・電源は、必ず交流単相100V、定格15Aのコンセントを使用してください。
- ・使用しないとき、点検、清掃時は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・感電防止のため、運転時は必ずアースをとってください。
- ・作業場は、きれいに保ち、十分明るくしてください。
- ・水平で安定している所でご使用してください。
- ・運転中は、エアフィルタを必ず取り付けてください。
- ・使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・使用中に異常音、異常振動があったときは、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。
- ・部品交換は、純正部品を使用してください。
- ・破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。
- ・可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・使用するエアツールの最高使用圧力を超えないように使用してください。
- ・ご使用後は、ドレインコックを開き、エアタンク内の圧縮空気、水を排出してください。
- ・圧縮空気に水分が混入する場合があります、塗装作業を行う場合は、ドレンフィルタを取り付けてください。
- ・作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、防音保護具を着用してください。
- ・子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

主要諸元

モデル名	HG-DC880	HG-DC880X1	HG-DC990X1	HG-DC990K	HG-DC991
			HG-200VDC990X1	HG-200VDC990K	HG-200VDC991
写真					
電源	単相・交流100V 50/60Hz		単相・交流100V 50/60Hz		
			単相・交流200V 50/60Hz		
出力	800W		1500W		
消費電力	656W		1230W		
タンク容量	-	7L	17L	17L	36L
最高圧力	0.9MPa	0.9MPa	1.2MPa		
再起動圧力	0.69MPa	0.69MPa	0.99MPa		
設定圧力	0.3~0.9MPa	0.3~0.9MPa	0.3~1.2MPa		
吐出空気量	81(0.6MPa時)(L/min)		162(0.6MPa時)(L/min)		
連続使用時間	最大約1時間 (※)				
圧抜きセンサ	○	○	○	○	○
サイズ	34×17×24cm	39×18×43cm	44×27×51cm	48×50×37cm	62×68.5×29cm
質量	7.5kg	12kg	19kg	23kg	29kg

※タンクを満タンにためてから使用した場合。

使用環境や使用状況によっては、保護回路が作動しモータが止まることがありますが故障ではありません。

注) 上記数値と本体ラベルの数値に違いがある場合がありますが、この取扱説明書の標記が最新となります。ご了承ください。

◎ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

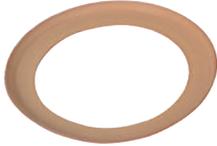
付属品

●梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。
- 不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

⚠ 警告

・不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

HG-DC880	エアフィルタ 	ピストンカップ (予備) 	シールテープ  ★	
HG-DC880X1	エアフィルタ 	ピストンカップ (予備) 	シールテープ  ★	カプラー  ★
HG-DC990X1 HG-200VDC990X1	エLEMENT 	ピストンカップ (予備) 	シールテープ  ★	カプラー  ★
HG-DC990K HG-200VDC990K	エLEMENT 	ピストンカップ (予備) 	シールテープ  ★	
HG-DC991 HG-200VDC991	エLEMENT 	ピストンカップ (予備) 	シールテープ  ★	カプラー  ★
車輪 	車軸 (ボルト・ナット) 	工具 		

★印はサービス品です。予告なく同梱終了になり場合があります。ご了承ください。

各部の名称

HG-DC880

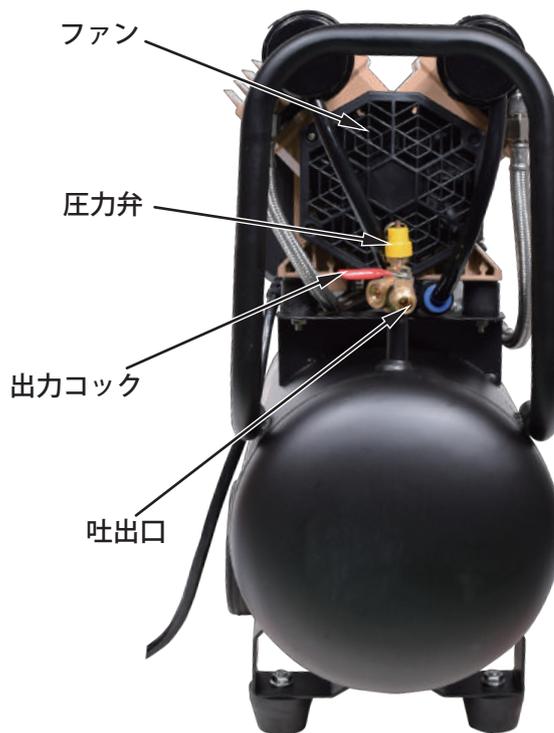


HG-DC800X1

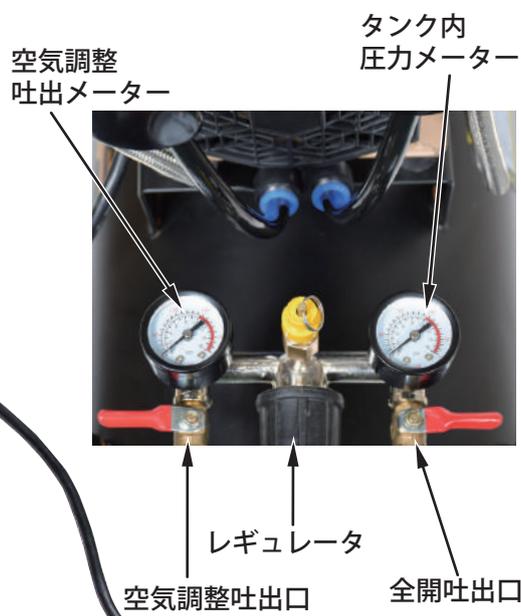


各部の名称

HG-DC990X1/HG-200VDC990X1



HG-DC991/HG-200VDC991



各部の名称

HG-DC990K/HG-200VDC990K



組立

⚠ 注意

- ・説明書をよく読んで正しく取り付けてください。
- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。

⚠ 警告

- ・取付け作業は手袋をつけて行ってください。
- ・エアフィルタを手で持って回して締め付けることはしないでください。エアフィルタにある切かけで怪我をすることがあります。

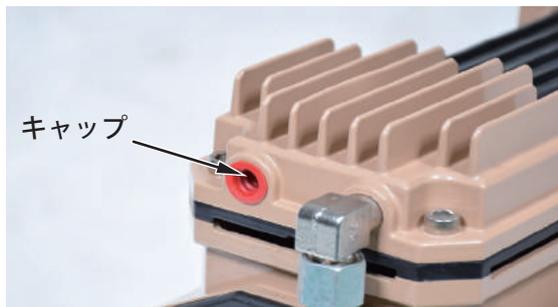
●エアフィルタの取付け

■使用工具

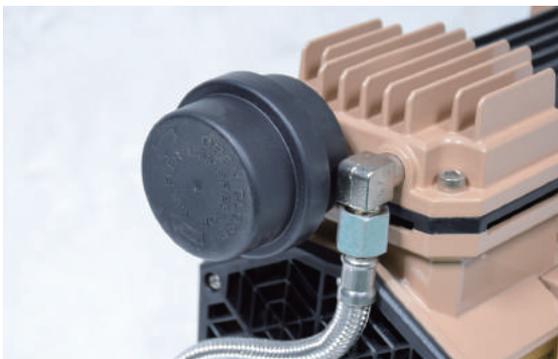
17mmのスパナ

■エアフィルタ組立手順

- 1 エアフィルタ取付け穴のキャップを取外します。



- 2 本体のエアフィルタ取付け穴にエアフィルタを合わせ、エアフィルタのナットを時計回りに回して取付けます。



●カプラーの取付け

カプラーを取付ける際は、シールテープを必ず巻いてください。

運転操作の仕方

警告

- ・アースクリップをガス管に接続しないでください。
- ・ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締めなおしてください。
- ・安全弁のふき出し口の方向に注意してください。
- ・動作中にコンセントを引き抜いて停止させないでください。故障の原因になります。

注意

- ・本機使用後は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、アースを外してください。
- ・連続で使用した場合は、同程度の時間休ませてください。
- ・本機にはモーター過負荷保護システムが内蔵されています。低電圧または過負荷などで、保護システムが作動して本機が停止したときは、電源スイッチをOFFにし、モーターが冷えるまでしばらく待ってください。モーターが冷えた後、電源スイッチをONにして再始動することができます。
- ・圧縮空気に水分が混入する場合があります。別途ドレンフィルタや除湿機を取付けてください。

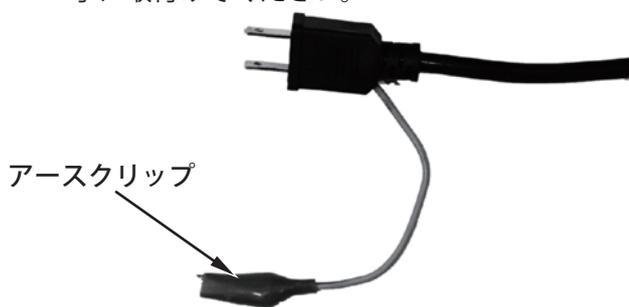
●操作方法

本製品を使用する際は、直射日光の当たらない日陰で風通しの良いところで作業を行ってください。

■アースについて

感電事故防止のため、必ずアースしてください。

- 1 接地は、アースクリップをアース線に接続してください。
- 2 コンセントにアース端子がある場合は、電源コードの端にあるアースクリップをアース端子に取付けてください。



■始動手順

- 1 使用するエアツール類を吐出口に取付けます。
- 2 アースを接続し、電源プラグをコンセントに差込んでください。
- 3 操作パネルが明るくなり、機器の初期化が始まります。

- 4 約5秒後、運転開始の準備が完了します。

- 5 操作パネル上の「Fast/Silence」ボタンを押し、静音モード（RunningSpeedの表示が50%の状態）にします。



写真はRunningSpeedの表示が99%なので、ボタンを押すごとに、静音（出力小さい50%）/最速（出力大きい99%）にRunningSpeedの表示が変わります。

- 6 操作パネル上の「ON」ボタンを押すと、モーターが始動します。5分程度暖機運転をします。



運転操作の仕方

- 7** 動作中に、▲または▼ボタンを押して、タンク内の圧力を設定します。設定値はパネル上の「Setting Pressure」に表示されます。

ボタンを押すごとに、0.05MPa単位で設定可能



モーターの出力は、「大きい」「小さい」を最速/静音ボタンを押し切替えます。モーターの状態はRunning Speedに表示されます。

大きい……99% 小さい……50%

●暖機運転について

起動時にすぐにエラーメッセージ (E02) が表示される場合があります。そのまま暖機運転を5分程度行い、表示が消えてから作業を行ってください。

●レギュレータの使用法

レギュレータは、空気の吐出しの気圧を調整します。ダイヤルを右に回すと圧力が高くなり、左に回すと低くなります。(※機種によっては付いていません。)

●圧抜きセンサーについて

一定以上の圧力がかかり、モーターが停止した時にシリンダー内の空気が排出されます。



■停止手順

- 1** 操作パネルの「OFF」ボタンを押してください。



- 2** 電源プラグをコンセントから抜いてください。アースを外してください。

※以下の操作は、タンクのあるタイプのみ行ってください。

- 3** 出力コックを閉じ、接続していたエアツール類を吐出口から外してください。

- 4** タンク下部にあるドレンコックをゆっくり反時計回りに回し、タンク内の圧縮空気を放出すると同時に、水抜きを行ってください。

- 5** 水抜き終了後は、ドレインコックをしめてください。



注) 使用直後は、取っ手が熱くなっています。ご注意ください。



点検整備の仕方

お買い求めいただきました製品を安全にご使用いただくために、定期的に点検を実施してください。

警告

- ・エアフィルタ外側カバーを手で持って回す際、エアフィルタにある切かけで怪我をしないよう、必ず手袋を付けて行ってください。

●エアクリーナのエレメント清掃

エアクリーナが目詰まりを起こしていないか、点検し、定期的に清掃してください。

■手順

- 1 エアクリーナを反時計回りで外します。
- 2 エレメントを取り出します。



- 3 エレメントの内側から圧縮空気を吹きつけて汚れを落とします。
- 4 取り外したときと反対の手順で組立ててください。

※エレメントの汚れがひどい場合は、新しいエレメントと交換してください。

●各部の取付けネジの点検

ネジの緩み、腐蝕、破損がないか、確認してください。緩みがある場合は締めなおしてください。

●修理について

運転中に異常がありましたら、運転を中止し、お買い上げの販売店またはハイガー産業までお問合せください。

長期間使用しないとき



・安全を確保し作業を行ってください。

長期間使用しない場合は、次の手順に従って保管してください。

●保管手順

- 1** ドレンコックを開き、エアタンク内の水を抜きます。
- 2** ドレンコックを閉じます。
- 3** 全体のをごれを拭取り、ネジや部品の破損、腐食、緩みがないことを確認してください。
- 4** メンテナンス終了後は汚れが付着しないようカバーなどをかぶせて、湿気の少ない場所で保管してください。

操作パネルエラー表示のご案内

使用状況により、操作パネルにエラーコードが表示されることがあります。下記に従い対処をしてください。

表示メッセージ	原因	対処方法
E01	過電圧又は電圧不足	延長コードを使用している場合に表示される場合があります。また、ブレーカーから遠い場所から電源を取る場合も表示されることがあります。その際は、ブレーカーから近い壁コンセントから電源をお取りください。
E02 E08	過電流	起動時すぐにメッセージが表示される場合は、5分程度静音モードで暖機運転を行ってください。 暖機運転を行っても表示される場合は、コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。
E04	シリンダー内圧力過多	シリンダー内の空気が抜けず、ピストンが上下できない状態が考えられます。 圧抜きセンサーがついている機種は交換してください。 圧抜きセンサーがない機種は、この表示が出る圧力では再起動がかかりません。 再起動がかかる圧力でご使用ください。
E016	本体過熱	コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。
E032 E128	モーター過熱	コンセントからプラグを抜き、電源を落とし、しばらく時間をおいてから再度電源を入れてください。

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。

お客様

①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。

②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。

⑤お見積り提示。

⑥送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理*1か、引取り修理*2か、出張修理*3かを相談させていただきます。

⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
 - ③故障内容の確認
 - ④故障装置の修理
- *1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>
ハイガー産業お問い合わせ 検索 TEL:0276-55-2275 FAX:0276-55-2276

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html> ハイガー修理 検索

本店サイト▶<http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

ハイガー産業 株式会社

〒370-0503 群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

ハイガー 検索 <http://www.haigeshop.net/>

本取扱説明書を熟読しても、弊社のサイトや動画等を見ても、問題が解決しない場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。その際、迅速なご対応ができるよう「お問い合わせ件名」を必ずお伝えください。
件名:「初期不良」「1年保証内故障」「1年保証外故障」「使用方法」「その他」

お問い合わせ

ホームページお問い合わせフォーム:<http://www.haigeshop.net/contact>

ハイガー産業お問い合わせ 検索 TEL. 0276-55-2275 FAX. 0276-55-2276

※平日12:00~13:00はお電話は繋がりにません。

※スタッフ一同、迅速・丁寧な対応を心がけておりますが、季節商品等お問い合わせが集中する時期は、電話が繋がりにくくなったり、折り返し対応や折り返しのご連絡が遅くなる場合がございます。誠に恐れ入りますが、順次対応いたしますのでお待ちいただけますようお願い申し上げます。

お急ぎのご用件でなければ、ホームページお問い合わせフォームよりご連絡をいただけますと幸いです。

FAXは24時間受付しておりますが、営業時間外や弊社休業日にいただいたお問い合わせに関しましては、翌営業日以降に順次対応させていただきます。ご了承ください。

◎営業時間:10:00~17:00(第1・3・5土曜日は12:00まで) ◎定休日:日曜、祝日、第2・4土曜日



※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

2018.10 改訂④